

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（ 医療法人愛生館 ）
 介護事業所名（ 老人保健施設ひまわり ）
 介護保険事業所番号（ 2352880005 ）
 サービス種別（ 介護老人保健施設 ）

導入した介護ロボットについて	①介護ロボットの種別	排泄支援
	②介護ロボットの製品名	ベッドサイド水洗トイレ

適用を受けた補助率	1/2
-----------	-----

導入年月日	導入台数
令和3年3月17日	18台

(1) 介護ロボットの使用状況

入所者対象として2階多床室（6台）、2階個室（3台）、3階多床室（6台）、3階個室（3台）の計18台を設置している。

①長距離の移動に対して転倒リスクが高い利用者、②排泄回数の多い利用者、
 ③在宅復帰のための排泄訓練、④更衣操作も含めた水洗トイレ実践訓練
 などの目的のため活用している。

(2) 介護ロボットの導入効果

- ①在宅復帰に向けた実践訓練が実施できる。
- ②ウォシュレットにて清潔を保つことが出来る。
- ③看護介護職員の排泄物処理の負担軽減が図れる。
- ④においなど室内の環境改善が図れる。
- ⑤感染症対策による個室管理ができ、感染拡大防止が図れる。
- ⑥早期より、排泄自立支援の取組みが実施できる。
- ⑦移動距離が短くなり、転倒リスクが軽減できる。

別添1（介護ロボット用）

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名 (社会福祉法人 愛生館)
 事業所名 (特別養護老人ホーム ひまわり)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3/4	1/2	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
排泄支援	TOTO 居室設置型移動式水洗便器		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月 29日	4	令和3年3月29日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・居室内で従来型のポータブルトイレ使用者4名に利用。
- ・要介護者が自ら、レバーを操作することで排泄物を処理できることから、自立支援につながる。
- ・排泄物の臭気もなく、療養居住環境には非常に良い。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)

- ・排泄物の処理、器具の洗浄等にかかる介護者の労働時間を削減できている。
- ・臭気が無い、快適な住環境を演出できる。
- ・トイレ自体に安定性もあることから、入居者の安心感が得られている。